【第１７７号】 はしか（麻疹）

エア・ウォーター・グループのみなさま、こんにちわ（＾〇＾）丿

今年もインフルエンザ流行の記事をよく目にしますね。
最近は「はしか（麻疹）」の流行も注意喚起がなされています。

昨年３月に、沖縄県と愛知県で感染者の報告がなされました。
その後、あるアイドルの握手会参加者や
新幹線移動した乗客から感染者が報告され、
大阪県や三重県、千葉県など、あちこちで感染・流行の注意喚起がなれています。

インフルエンザ感染は咳やくしゃみの飛沫が届く２m以内とされていますが、
はしかは同じ電車に乗っているだけで感染するそうで、
インフルエンザの約１０倍の感染力があります。

はしかの粒子はとても小さく、
通常のマスクでは通り抜けてしまうため
医療関係者はＮ９５マスクという特殊なマスクを装着しています。

初期症状は、喉の痛みや鼻水やくしゃみといった風邪と似た症状なため、
発疹が出て初めてはしかとわかることが多いようです。

これを予防するには、２回の予防接種が確実であり、
日本では１９７８年以降の予防接種の定着により
WHOから「麻疹（はしか）排除国」として認定されました。

しかし、現在２６～３９歳の中には予防接種を１回しかしていない方が多く、
最近はその免疫力が失われつつあります。

同時に、いまだ多くの流行が報告されている外国からの人の入国により
そのウイルスが国内に持ち込まれる機会が多くなっています。

もし、はしかが疑われるような症状が出た場合は
すぐに病院を受診されることが大切です。

しかし、周囲への感染を予防するため、
公的交通機関の利用は避け、途中でお店などに寄らない、
また事前に病院に連絡し、待合室の利用方法などを
ご相談されることをお勧めいたします。

自身の予防接種歴の確認は母子手帳でできますが、
免疫状況については、病院での血液検査（抗体）でわかります。

また、大人の予防接種を実施している医療機関については、
お住いの市町村か保健所でご確認されるとよいです。

費用は全額実費になりますが、
場合によって自治体の費用補助制度を受けることができますので、
そのことも忘れずに・・・。

※参考　厚生労働省ホームページ
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html